

城西支部報

Jousai Local Branch Report

March
2008
Vol.249

■第248号 平成19年12月発行 ■発行所／東京都印刷工業組合 城西支部 ■事務所／杉並区高円寺南1-2-3 弘志堂ビル2F ドゥ・グラフィス(有)内 TEL.03-5377-0738

■発行人／草間 宏 ■編 集／広報部



支部長ご挨拶

ドゥ・グラフィス有限会社 草間 宏

支部員の方々に於いては本年も仕事に私事にと何かと忙しいことと存じます。私も城西支部の為に何かできるのではと思いつつ、結局何もしてないなあー、と感じる日々であります。



「もう1期2年は支部長をやれ」との城西の先輩たちのご指示をいただき、かなり責任を感じつつも流されるままで生きちゃって、人間として恥ずかしい気がします。

私一人で動き回っても単なるピエロだし、口達者では情けないし…。組合を意義あるものとして存在意識の高次元感性で追求しあえる友がもっとたくさんいたらいいなあー、と。それは精神の栄養を求め、支部活動・本部活動を通してたくさんの尊敬すべき人に会い、複雑な人生の機敏に触れた会話に加わり、今、現代人それぞれの生きる姿に触れ、何よりもたくさんの勉強をしなければならぬでしょう。しかし、そういうことにはほとんど時間もお金も使わない人たちに、得るものが有るのでしょうか。「共に考え行動しなければ何も生まれない」のは明白だと思います。

そこで提案です。週一回でも城西支部員が集まるサロンを作りたく思います。最初はだめでも徐々に苦楽を語り合える場所にして、皆さんがより多くの精神的メリットを享受することができれば、と思います。

業態変革プランは支部員の皆様にはご理解いただいているのでしょうか？私自身よく理解しているとは言い難いのですが、時代に応じて私も会社も変わっていかざるを得ないということでしょう。「いつの時代でも変化に順応しなければ、生命維持機能が損なわれる自覚を持ちましょう」と言うことなのでしょう。これが第2ステージ。

次が、足元をしっかり固めて地にふんばって余裕状態に日常性をもっていき、余った時間で一杯飲むくらい心の豊かさが求められると言うことが、第2ステージかな？

第3ステージはとて難しいです。仕事をいただいているお客様をとて大事にしなければいけません。まさに神様と思って尽くさなければ我々の明日はない…と、これは厳しいです。

やっぱり生きるとはなまやさしいことではありません。日々われわれは何に対しても、心は戦士でなければ……………。

業態変革、城西支部の皆さん一緒にがんばりましょう！



執行部より



■研究部 日比美術印刷・日比

2期目、4年の執行部役員を終わろうとしています。無我夢中・無心・ボランティア精神、そして、執行部役員及び組合員の方々に少しでもお役にたてられて、読んでいただけたら幸いです。

研究部では、19年度2回(7月・11月)勉強会を行いました。

○「公的年金制度・公的医療制度、そして生命保険を

真剣に見つめ直す!ライフプランニングセミナー」

公的年金制度を含めた社会保障制度のしくみや、その上で必要な保険選びのポイント等を、アールイープロデュース(株)様より、分かり易く講義していただきました。

○印刷会社で生き残るために!!

「今からしなければならない事とは?」

「自分」を活かし、飛び込み・テレポ・ダイレクトマーケティングで、3,000社以上の社長に会い、企業の強み・商品の強み・個人の強みを引き出し販売促進ツールに活用して売上げを伸ばしている、有限会社ルーマス・三井豊久氏の講演会。多数の中小企業で売上げアップの結果を出してきた「強みを引き出す」独自のノウハウを習得してもらえるようにと印刷会社に特化して、既存客から売上げを増やす方法・新規客を開拓する具体策を実践・講義していただきました。



■総務部 石澤印刷・石澤

草間支部長の元で、1期2年を振り返り思うことは、皆さん良く頑張ってくれました。若い方たちが、気を使いながら力強く行動してくれて、大変助かりました。

また、顧問、相談役、諸先輩方に失礼な事が多く反省致します。来期は一部役員も変わり、また新しい気持ちで支部活動に励んで行きたいと思っております。よろしくお願いたします。



■会計部 宝堂印刷・萩原

1期(2年間)務めさせて頂き、困難と反省が思い出されます。当初未整理な引継ぎのため全体像が見えずかなり時間をとられ、1社毎に問題を洗い直し、対応してまいりました。役員の皆様の英断により不良未集金を解決することができ、平常な会計に became したと思います。今後、遅れの無い会計作業を続けられればよろしいかとおもいます。

副会計の西山氏には、気が利くすばらしい出金担当をこなして頂いたことに感謝御礼申し上げます。来期新会計の方には、万全な引継ぎを準備したいとおもいます。



■厚生部 岩永印刷・岩永

「草間支部長になつての二年間」

今まで青年部と一緒に活動していた人達が、役員になっています。関係については、お互いを尊重しながら助け合つて支部のために盛り上げてこれたと

感じます。青年部で培った10年は、互いの関係を強め、力になり、刺激を受けてきました。(個人的に)支部の意味は、参加しないと必要性は感じない。参加することでそこから吸収するものがあるということです。

青年部では多くのものを受けました。この二年間、研究部で行った勉強会は役立ちました。そして、営業の勉強会では、今

導入して営業をしています。スタートを始めたばかりですが、勉強会では見えなかったことが、実行して初めてわかることがたくさんあります。3ヶ月、6ヶ月と経過するに良いことも、改善することも、色々なことが見えてくると思います。今は、信じて取り組んでいます。

『ビジネスに役立つ名言集』

【強にのうえに築け! =ピーター・F・ドラッカー】

成果をあげるには、利用できるかぎりの強み、すなわち同僚の強み、上司の強み、自分自身の強み、を使わなければならない。強みこそが機会である。強みを生かすことが、組織の特有の目的である。

※儲ける手立ては無数にあります。流行の商品や勢いのある分野を追いかけるのも重要なことですが、まずは自分たちの強みを見極めることが最も重要です。



■青年部 都築印刷・都築

「この一年間を振り返って」

城西支部青年部長を拝命して2期4年目が過ぎようとしています。この一年を振り返ってみると、まず反省することが多い年だったと思います。

1年前の年度末締めめの挨拶の時に、青年部独自の活動や勉強会を少しでも多くして行きたいと目標にしましたが、なかなか思うような活動が出来ず残念に思っています。

勉強会に関しては研究部との合同企画が主体になり、青年部のカラーを生かした独自の勉強会が出来ず反省の想いで一杯です。青年部の他の活動に関しても、親会の集まりと青年部の定例会が同じ月になることもありました。そのため、皆さん集まるのも大変で青年部の活動が低迷してしまう事が多く、青年部長として目標が達成できず、これまた反省しております。

来期は役員改選の年。2期4年青年部長を拝命してきましたが、来期は部長を青年部の小泉印刷・小泉さんが引き継ぐことになりました。今期で青年部長を交代することになり、これで肩の荷をおろせる…、と一安心です。

次期青年部長を引き継いでくださる小泉さんには、今までの青年部とは違った独自色のある青年部として活動をしていただけだと思っておりますので、支部員の皆様も是非ご協力をお願い致します。

2期4年青年部長を拝命してきましたが、頼りない青年部長を担いでくださった青年部の皆さんや執行部の皆さん、支部員の皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。



■広報部 新津印刷・新津

広報部長を拝命し2年。その任務が終わろうとしています。長いようで短かった2年間では有りましたが、色々な事がありました。特に、執行部の中には、ジェネレーションギャップに悩まされ、

右往左往してしまいました。しかし、組合の現状と表と裏の部分を見れたという意味で、大変勉強になりました。

また、微力ながら無事、支部報を発行し、本部やその他のお知らせを送ることが出来ました。ホームページも、支部長のご協力のもと立ち上げることが出来ました。改めまして、支部長、支部の皆様ならびに協賛の皆様、厚く御礼申し上げます。

自分としては、まあ、なんとかまっとうする事が出来たのかなと、正直ほっとしているところです。

クリエイティブから印刷まで、次の時代を見すえた ネットワークパワーで多様化するニーズにお応えしていきます。

ミナト印刷紙工株式会社

〒162-0812 東京都新宿区西五軒町3番11号 Tel:03-3260-2236 Fax:03-3260-2230

OLIVER496SD 菊全判4色印刷機

大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン 最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sekurai

株式会社 藤井グラフィックシステムズ <http://www.sekurai.co.jp>

本社 東京都江戸川区船場2-2-8 TEL:(03)3643-1131 FAX:(03)3643-1138
 名古屋営業所 〒461-0204 名古屋市中区上三之河2-8-1 TEL:(052)324-6541 FAX:(052)324-6545
 大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区津島3-1-31 TEL:(06)6308-6611 FAX:(06)6308-6679
 九州営業所 〒910-0001 福岡市中央区天神5-6-8 TEL:(092)741-2670 FAX:(092)741-2670
 総社工場 〒501-3723 岐阜県美濃市3951 TEL:(0575)33-1260 FAX:(0575)33-3146

城西支部ホームページは、あとはいかにして支部員の皆様に、「見て、使って頂く」かの課題を残すのみとなりました。もっと使いやすくすることも出来るとは思いますが、いかんせんまずは皆様にみていただく事。この点は追々解決してゆく問題ではないかと思っております。

さて、来期は新たに新広報部長を迎えてのスタートとなりますが、また一味違った切込みでの広報活動を展開していただけるものと思っております。陰ながら応援させていただきます。ありがとうございました。

東青協設立30周年記念祝賀会

広報部

12月1日 品川プリンスホテル 箱根の間にて

東京都青年印刷人協議会(港支部 白田議長)が、設立30周年を迎えた。過去、城西支部からは、花澤、吉永、後藤、各氏が副議長を務めてきた同協議会であるが、20周年行事(神田議長、後藤副議長 当時)より早10年。30年は人生にたとえても一つの区切りである。そこで、単に30周年のお祝いという枠組みにとらわれることなく、東青協が10年後に40年を迎える為の布石となるイベントとして開催された。

前回の20周年からのこの10年間は、「失われた10年」と言われるように、時代が大きく変動した。状況は益々厳しくなるばかりであるが、議員相互のネットワークを生かして、お互いが協力し切磋琢磨していこう。またさらに10年後にも生き残れるよう頑張っとうめこうというメッセージが白田議長から発信された。また、当日は白田議長の今限りでの退任が発表され、後任の次期東青協議長候補として、瀬田氏(足立YAP)が紹介された。



白田議長へ感謝状の贈呈

祝賀会出席者

石澤・西山・都築・後藤
米澤・浜本・高橋・小泉
岩永・新津、
本部長として
草間支部長



支部長を囲んで、ワイワイ



イエーイ!! …ん、あら? 手が?

城西支部 忘年会

石澤印刷・石澤

平成19年12月22日に、銀座の三笠会館で、城西支部忘年会を開催いたしました。

当日は、21名の参加者がお集まりいただき、夕食をいただきながら楽しく時を過ごしました。銀座という場所で、気分を変えて行うのも良いかと思いましたが、遠く感じられた方もいたようで次回は場所も考慮します。また料理は美味しくいただきましたが量が少なく(場所代でしょうか)予算立ての不備でした。

宴ではいろんな話が持ち上がり、山浦孝一様の昔からのお話が記憶に残ります。来期はもう1期草間支部長が仕事をしてくれると言うので、みな喜んでます。また青年部長は、小泉

さんに内定しました。

後藤さん、司会進行有り難うございます。



みなさん徐々にイイ感じになってきました。



…もう、できあがってます。



「まあまあ、どうぞどうぞ。」

紙

素顔がいいから、
印刷が活きます。

株式会社
紙 大橋洋紙店

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目28番6号

TEL (03)3203-7731 (代表) FAX (03)3203-8062



ハイデルベルグ機が日本に上陸して30年

おかげさまで
80周年
お客様の成功とともに!

豊富な自動化機能を装備して
ビジネスを成功に導く
Printmaster PM 74

ハイデルベルグ・ジャパン株式会社

〒140-8541 東京都品川区東品川3-31-8 TEL(03)5715-7377
www.jp.heidelberg.com/

HEIDELBERG

今年の城西支部新年会は東中野日本閣で行われました。城西支部員をはじめ、関連業者の皆様、ゲストとして三多摩支部の大久保様と澤様、杉並支部の森様と荒井様、本部から行川様を迎えて開催されました。

当日の参加者は総勢55名。景品が当たるビンゴゲームも開催され、みなさん数字に一喜一憂、童心に返ったように(?)大変盛り上がり、新しい年を迎えるにあたり、良い弾みがついた新年会となりました。

また、帰りには「第59回全国カレンダー展2008」において“日本印刷連合会会長賞”を受賞した山田写真製版様のカレンダーが配られるなど、最後まで良い雰囲気に包まれた宴でした。



徐々に盛り上がってまいりました。



「今夜は長いぞ。」



次は何番が出るかな...



青年部の“迷”コンビ



まだまだ宵の口!?



三多摩支部・大久保支部長

日頃の疲れを癒してください♥



ピース!



今年の新年会も
皆さん本当に
楽しそうでした!!



三多摩支部・澤さん

“ぴったりソリューション”を提案

時代にぴったり、
環境にぴったり、
未来にぴったり、
これまでも、そしてこれからも...

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3富士ビル
 株式会社 DMC TEL: 03-3216-7514 FAX: 03-3216-7515
<http://www.dmc.co.jp>

Spik Vanstar

スピックバンスター株式会社

〒112-0014 東京都文京区関口1丁目47番12号

洋紙事業部 印刷事業部
 TEL: 03-3268-8171(代) TEL: 03-3260-8151(代)
 FAX: 03-3268-8195 FAX: 03-5228-3097

heart 人から人へ心を伝える ハート紙製品

名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー・環境対応製品

企画・デザインから印刷・納品までトータルにサポート。
 官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております。

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp

新宿支店 〒162-0812 東京都新宿区西五軒町6-12
 TEL 03-3267-2711 FAX 03-3267-2835
 e-mail: shinjuku_branch@heart-group.co.jp

杉並支店 〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-17
 TEL 03-3220-2311 FAX 03-3220-3711
 e-mail: suginami_branch@heart-group.co.jp

板橋支店 〒174-0071 東京都板橋区常盤台2-2-5
 TEL 03-5915-2131 FAX 03-5915-2136
 e-mail: itabashi_branch@heart-group.co.jp

城西ライダーズ



安全運転、安全運転…。

まだまだトばすでエ!!



エコロジー
走行です。

ヤマトリ珍車・旧車のつどひ 中村印刷・中村(城西ライダーズ・幹事長)

12月1日、3気筒バイクの集まりヤマハトリプルミーティングの内部組織「痛車のつどひ」が主催する珍車・旧車オーナーの集いに当城西ライダーズを代表して萩原、中村の両名が参加して来ました。新津広報部長と都築青年部長は都合により欠席。萩原はハーレイデヴィスンのエンジンをスズマリのペリメーターフレームに積んだサイクロンM2、中村は30年前の錆サビのSR750。

風も無く小春日和にめぐまれ、関東一円から18名が参加。晩秋の相模、津久井湖周辺をのんびりとツーリングの後、相模川の河原でバーベキュー、トン汁を作り、持参したカップ麺、おにぎり、炙りもので愛車の苦労自慢やウンチクばなしに花が咲きました。

いちばん多かった参加車は、えーと、車名のエンブレムをメーカーがつけ忘れた為?に販売前にコケた一3in1 exstの初期型がエライらしい。ヒトばかりした人気車は国産では富士重工のラビットスーパーフローヤスバル360(これは牧馬峠で沈没)、ホンダベンリー号など、外車ではグツィーノジゴロ100(エロティックなほどのセクシーボディだが登り坂はバタ足でこぐ)といった半世紀も前の、一人では恥ずかしくて乗ってられないようなポンコツ程エライ!というコンセプトの、珍車・旧車というより「奇人・変人のつどひ」を愉しんで来ました。

ビューエルM2サイクロン 1200cc ヤマハSR 750cc



なつかしの「ミニ」



モトグッチ(超レア)

歓迎!
城西ライダーズ新入部員!!
一応125cc以上のバイク所有者、
奇人・変人を除く。



古いベンリー(便利からきています)



魁! 二輪塾
なめたらいかんぜよ!

DMから各種帳票、ラベル・シールまで
高品質な製品をスピーディーに
お届けします。

北越パッケージ株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-9 古河千代田ビル7F
TEL:03-3252-6308 FAX:03-3252-6418
ホームページ: <http://www.hokuetsu-package.co.jp>

FSC 森林認証
名刺・はがき・封筒

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が、正しく加工・流通されていることを証明するマークです。認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC 森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします

株式会社 山櫻 〒164-0011 東京都中野区中央 3-32-2
中野支店 TEL:03-3382-1701 FAX:03-3380-3187

山櫻



© 1996 Forest Stewardship Council A.C.

FSCの認証製品をご購入いただくことは、世界の森林の責任ある管理推進に役立ちます。

いつもお客様の目線で
ITを考えています。

株式会社 大塚商会
杉並支店

〒166-0003 杉並区高円寺南4-5-5
河村ビル2階
TEL:03-3315-0211 FAX:03-3318-3081
URL <http://www.otsuka-shokai.co.jp>

今年の組合員の集いは、目黒雅叙園において、総勢500名のエントリーがあり、当支部からも20名弱の出席者がありました。昨年は錦糸町での開催でしたが、流石は雅叙園。セレブな香りのたちこめる、オサレ〜なロビーを通過しての会場INとなりました。

まずは、16時半より、次期東印工組の理事長候補である、水上印刷の水上社長の講演から始まりました。お話は、やはりというか、巧い。これからは、水上次期理事長候補のお話を聞く機会が沢山あると思いますので。細かい内容はここでは割愛させていただきます。

その後、定刻より、お待ちかねのパーティータイムです。相変わらず?桜バ〇ケットの面々も健在です。料理の方は、一部で「ショボイ」という意見も聞かれましたが、私としては十分過ぎるのではないかと感じました。何より、雅叙園で食事なんて滅多にあるものじゃありません。参加費を考えたら大バーゲンブライス。支部の皆さんにはもっと大勢参加していただきたいくらいでした。あえて言うと会場は、人数からしたら少々狭かったのですが、まあこの点は問題なしです。参加された皆さんは大満足だったのではないのでしょうか?

パーティー後で、ナント、執行部の面々は喫茶ルームで役員会を開きました。が、案の定、みんなお酒が入っているのでイマイチまとまり無くお開きとなってしまいました。



水上副理事長を囲んで オール城西支部員 コンプリート!



江東
小倉さん
墨田
黒澤さん
江東
三島さん
山之手
松橋さん



浅野理事長を
囲んで

戸根木さん
千代田
長嶺さん
練馬
谷口さん
文京
滝澤さん
新宿
瀬田さん
足立
白田さん
港

ん? 城西カルテット!?



浅草「振袖さん」の舞



デヘヘ



城南の日比野さん ナイスガイです。



三多摩支部の小野さん

大きなものも、小さなものも。
制作全体(企画からフィニッシュまで)の受注から、イラストレーション、コピーライティング、図版のみの受注まで幅広く承っております。独自の表現方法を活かし、小さな面積でも依頼主が伝えたいことを受け手に的確に伝えます。

デザインコンビ
〒167-0035 東京都杉並区今川3-22-26-101
TEL.03-3395-0772 <http://design-combi.com/>

一般洋紙販売・中綴じ製本・一般折加工

御社のお役に立てれば幸いです

有限会社
eda 家田洋紙店

東京都板橋区板橋1-13-9 JR板橋駅西口すぐ
TEL.03-5248-3521 FAX.03-5248-3525

儲かる印刷の新ビジネスモデルを提案する

MM 日本エーエム株式会社

本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-24-12
TEL 03-5820-3371(代)

◎ WIN-OMNImage (ウイン・オムニマーシュ)
Windowsデータを印刷時にラスターデータおよびベクターデータに変換するシステム。
あらゆるWindowsのアプリケーションデータに対応し、カラー、文字ともエラーなく正確に変換。

3月8日～9日にかけて、東青協(東京都青年印刷人協議会、港支部白田議長)の締めくりとなる、最終定例会に出席してきた。当日は、城西支部からは自分一人の参加と思っていたところ、現地ではなぜか都築青年部長兼東青協議員?に遭遇。城西支部からは2名の参加となった。

会場となった熱海リゾートは、眼下に相模湾を望む好立地。過去には何度かここで最終定例会を開いているとのこと。小生は、午前中所需があったため、12時ジャストに自宅を出発(バイクにて)。渋滞を避けるため、まだ雪の残る御殿場ICを出て、箱根スカ～芦ノ湖スカ～椿～湯河原～熱海へは集合時間の15時ジャストに到着。多少ペースアップしての走行、違反・事故なしで滑り込セーフであった。山の上は流石に寒ったが、海沿いに下りてみたらポッカポカ。

今回の最終定例会は、3期6年続いた白田体制の集大成とも言うべき定例会であり、瀬田次期議長候補(足立支部YAP)の基本方針を表明する場でもあったことから大変意味深く、重要な定例会となった。会議は、各ブロック長から今期の活動の報告、反省点等が報告された後、時期役員候補の紹介、運営体制の説明など諸々の発表となった。

翌日は、朝食後、定例会議2日目が開催。瀬田次期議長候補より次期東青協の運営に関しての概要説明と、印刷業を取り巻く環境変化＝業態変革について、自身の経験を織り交ぜながらの熱いトークを拝聴した。11時頃には全員解散。せっかくなので、小生はそのまま伊豆を横断し、西伊豆松崎まで魚を喰らいにFUNライド。実に充実した2日かんであった。



箱根の山を越えて熱海へGo!!



次期副議長候補
板橋支部・岩村さん



山の手支部・志澤さんのマジックを披露していただきました。



東青協ご意見番の両雄、鈴木さん・黒澤さん



白田さん、大青協・田畑さん、瀬田さん

瀬田次期議長候補のスピーチより一部抜粋

「次期東青協の運営について」

我々の業界に3つの構造変化が起きている。それは「創り手の移動」「製造拠点の変化」「ITの波」。「創り手の移動」とは、誰でもデータを作れるようになったということ。「製造拠点の変化」とは、地方で一貫生産を行なえる企業に東京の仕事が移っているということ。東京には分業によるものづくりネットワークができていたが、これに近年競争力がなくなってきている。「ITの波」とは、様々な印刷物がWeb等に変わってきているということ。従来印刷物しか選択肢がなかったものが他のメディアになってきている。このように我々には厳しい現実がある。東京の我々が考えなければいけないのは、先ず自社の力をつけること。しかし自社だけでは限界があるので、同時に仲間の力になること、そして仲間の力を借りること。これが結果的にお客様の役に立てることになる。

マイケル・ポーターというマーケティングの元祖のような人物が言っていることだが、企業の戦略を突き詰めていくと3つの戦略しかない。それは「コスト戦略」「差別化戦略」「集中化戦略」の3つ。「コスト戦略」は資本力がものを言うので我々にはやはり難しいが、差別化・集中化は我々にもできる。

例えば差別化戦略では、自社の得意な技術や分野に特化する。よく「うちには強みなんてない」と言う人がいる。しかし実際には今あるお客様には何らかの理由で選ばれている。そこをよく考えていくと、自社に必ず強みがある。その強みをもう一度見つめ直し、そこに特化していく。しかしそれ以外の仕事を受注した時にどうするのか。そこでネットワークが必要になってくる。そのネットワーク作りが東青協の役割なのではないか。せっかく東青協の仲間として知り合ったのだから、これはビジネスに活かさなければいけない。そしてお互いに強みを交換しなければいけない。

KINSEISHA
CO., LTD. 株式会社 錦精社

印刷機材の総合商社として多彩なバリューを提供します

- PRE-PRESS
お客様のニーズにマッチした最適なシステムを提案します。
- PRESS
国内有力メーカーの代理店として、幅広い製品を取扱っております。
- POST-PRESS
製本工程に必要なすべての機器を揃えています。
- INKDRY PLUS
IR赤外線インキ乾燥装置、インキの乾燥を促進します。
- PRINTING MATERIAL
印刷材料各種取りそろえております。

本社事業部 〒135-0033 東京都江東区深川2-2-12 TEL03(3630)9941
さいたま支店 〒330-0072 埼玉県さいたま市浦和区頭郷5-12-16 TEL048(886)8781

(有)友美堂

オフ
プロセス製版
CTP出力
樹脂製版

中野区弥生町六十五七七
TEL(三三三)八二四二三
FAX(三三三)八二七四三

●●●インキ・諸資材料●●●

極東インキ株式会社

新宿区山吹町18
電話 (3268)-7358
FAX (3269)-3482

支部員訪問

このコーナーでは、支部員相互のコミュニケーションの一環として、実際に皆さんの会社にお邪魔して色々とお話をお伺いしてみたいと思います。

(有)文星社

今回の訪問は、(有)文星社さんです。社長の石津清高さんにお話を伺いました。城西支部の皆さんでは知らない人はいないと思いますが、知られざる一面も有るかと思えます。まずはいってみましょう♪



石津さん

石津さんは、今年58歳のナイスミドル。一見、チョイ悪オヤジ風ですが、実際は物腰の柔らかい穏やかな人柄です。文星社の2代目として印刷の世界に携わり、早40年となります。

石津さんの叔母さんが経営していた印刷会社を、父親である先代が引き継いだことから、幼少期より父親の背中を見て育ってきました。ご本人は「いつか自分も親父の後を継いで印刷屋になる」と、決めていたそうです。

学業も優秀だった石津少年は、志望する大学に全て合格するも、やはり印刷に対する想いが募り、大学には進学しないで、市ヶ谷にある美術専門学校に通うことにしました。傍ら、家業である印刷に従事するようになりました。真面目で厳しく職人肌の先代に付いて、まさに親方と弟子のような二人三脚が始まりましたが、それもさして苦ではなかったとのこと。厳しいけれど、自分のやりたい事にはあまり口出しをしない、尊敬できる父親でしたが、18年程前に既に他界されています。

「親父からは、多くの事を教わった。いい親父だった」石津さんは懐かしむように語ります。色々な思い出があったのでしょう。その瞳はこころなしか潤んで見えました。

さて、文星社さんには実に多くの機械があります。その全てを一人で器用に使いこなしています。おおかたの事は社内で済んでしまいそうです。サイズも、名刺からB3まで多彩です。ミシン機や断裁機もあるので、これもある意味「ワンストップサービス」でしょうか。



デルマックス活版機



シブイ!!



ブルクスターオフ機



“謎”のオフ機



“謎”の活版機

「色々大変な時期もあったけど、今は仕事も順調に入り、忙しいが充実している。」おあつ、前向きですね!「忙しいので、最近、中々家族サービスができなくてねえ〜」

そう、石津さんは常に財布に家族の写真を入れているファミリーパパなのでした。やはり、頑張る原動力は家族の存在があつてこそと断言されます。もっかの希望としては、自分がかつてそうであったように、子供達が、印刷を継いでくれるのが夢だそうです。

石津さん、大丈夫です。子供はちゃんと解っていますよ! あなたの背中を見て育っているのですから♪♪

広報部



サクライグラフィックス オリバー4/6 4才機



ダイレクト刷版機「葉名子」

お知らせ

- ・第19回役員会 4月8日(火曜) 中野区勤労福祉会館 19時〜
- ・東京都印刷工業組合 総代会 5月15日(木曜) 東京プリンスホテル 15時〜
- ・城西支部 総会 5月23日(金曜) 中野サンプラザを予定

2年に渡り6回発行した支部報ですが、今号を持ちまして次期広報部長にバトンタッチします。至らないところ多々あったと思いますが無事に発刊できました。読んで頂いた方に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

広報部 新津

株式会社 山口封筒店

中央区八丁堀二丁目四番六
電話 三五五二一四一六
電話 三五五二一四一五
FAX 三五五二一四一〇八

封筒のことならぜひ、お声をおかけください。

帳票・伝票の1つなら、お任せください。

有 限 会 社 近 代 製 本

江 東 区 平 野 4-1-314
電 話 03-3641-8059
FAX 03-3641-8053

Azura 「アズラ」

現像液を使用しないサーマルCTPプレート

環境にやさしい プレート露光後の自動ガム洗浄で換版性抜群! 印刷機上での処理はありません。

現像管理がいらぬ事で扱いが容易、管理項目も少なく安定している。非常にコンパクトで設置場所を問わず、都心での導入に最適。スプリマも刷れる素晴らしいプレートです。

山浦印刷株式会社 代表取締役社長 山浦 賢一様

日本アグファ・ゲバルト株式会社 グラフィックシステム事業部
本社 ☎(03) 5704-3141 (営業) <http://www.apogee-users.jp> **AGFA**